

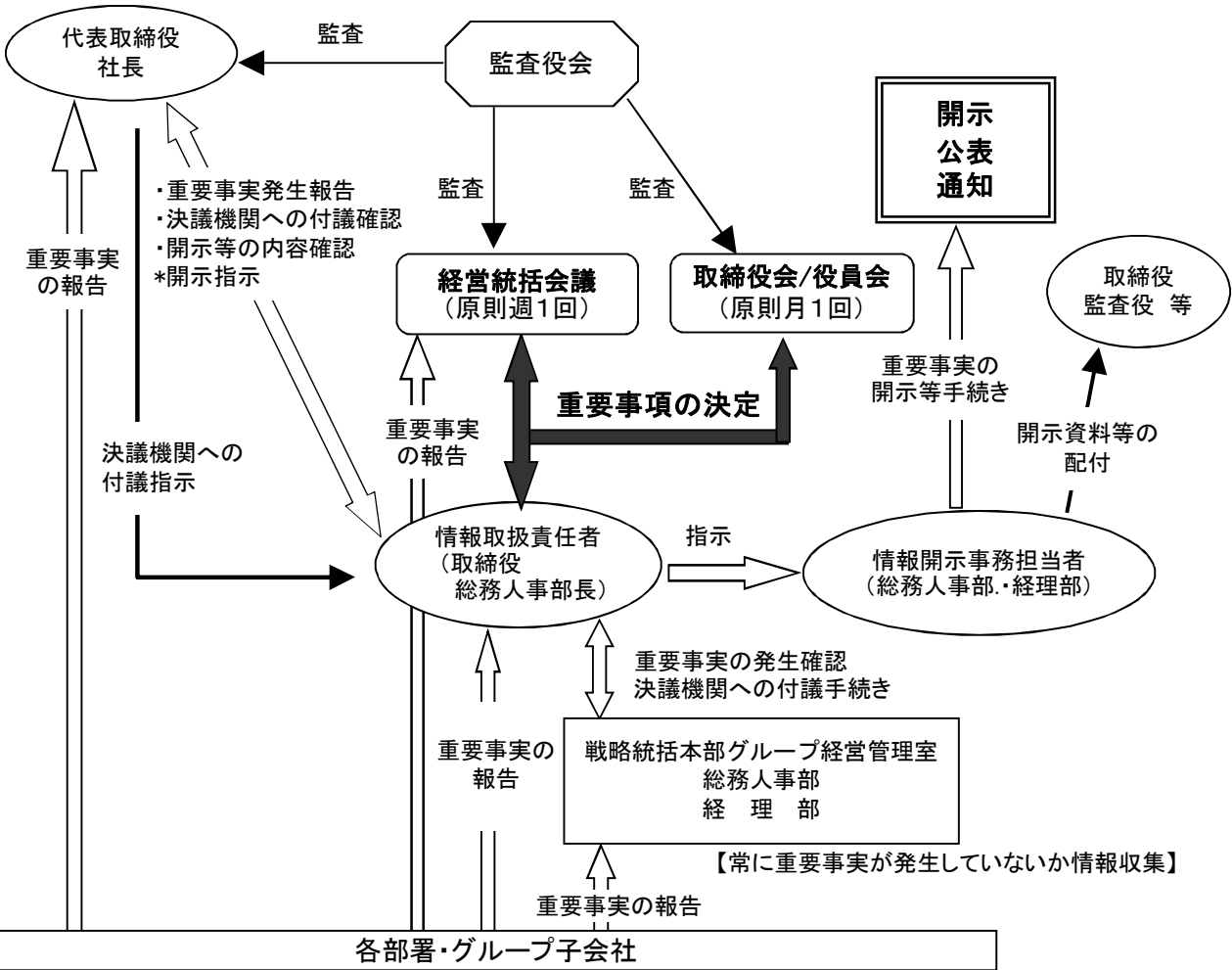
適時開示体制の概要

当社の会社情報の適時開示に係る社内体制の状況は、次のとおりです。

当社では、重要事実につき、各部署等から代表取締役、情報取扱責任者へ、または経営統括会議において報告されております。これに基づき、原則毎月1回開催される「取締役会」「役員会」、または原則週1回開催される「経営統括会議」で承認されたのち、必要に応じて情報開示を行っております。

また、随時、戦略統括本部グループ経営管理室ならびに総務人事部および経理部において、重要事実が発生していないか情報収集を行っており、重要事実の発生(可能性を含む)を確認した場合には、情報取扱責任者へ報告し、所定の手続きを取り、開示の検討を行い、開示が必要な案件については、適時適切に開示手続きを行っております。

決算関係の情報については、会計監査人、監査役と連携し、取締役会で承認されたのち開示を行っております。



以上